

やまなし産保メールマガジン第89号

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>

平成28年4月14日

発行：山梨産業保健総合支援センター

■◇+.....◇+■

山梨産業保健総合支援センターでは、健康で安心して働ける職場づくりを支援するため産業保健関係者等からの専門的相談や研修・セミナーの日程、有用な情報提供等についてホームページ、メールマガジン、情報誌『産業保健21』等を通じて提供しています。当メールマガジンは、月1回程度、利用者の皆様にお届けしております。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※<https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】 研修会・セミナー
- 【2】 産業保健トピックス
- 【3】 アラカルト
- 【4】 産業保健相談員の窓
- 【5】 図書・研修用機器の貸出
- 【6】 新着図書のご案内
- 【7】 ご相談・ご質問コーナー
- 【8】 編集後記

【1】 研修会・セミナー

◇当支援センターの平成28年4月～6月までの研修が決定いたしました。その後の研修は、順次掲載いたします。

参加ご希望の方は、各研修の欄に添付してありますアドレスからホームページにアクセスし、お申し込みください。なお、受講は無料です。

【1-A】 一般研修

今回、設定はありません

【1-B】 衛生管理者レベルアップ研修159～166

★研修番号：280426

「最近の産業保健に関する主要な法令改正について」159

内容 労働衛生や産業保健を担当する方が知っておかねばならない最近の主要な法令及び動向について、その概要とポイントを紹介します。

日時 平成28年4月26日（火）午後2時～午後4時
講師 雨宮 隆浩（産業保健相談員・雨宮労務管理事務所所長）

山梨メールマガジン第89号
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1181>

★研修番号：280517

「過去に発生した職業性疾病を考える～化学物質による発生事例の検討～」160

内容 過去に発生した化学物質による職業性疾病について、発生原因やそれを教訓とした対応等について解説します。

日時 平成28年5月17日(火) 午後2時～午後4時

講師 宮村 季浩(山梨大学医学部 看護学科 教授)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1183>

★研修番号：280524

「労働災害と労働衛生の動向について～最近の法律改正と重点事項等～」161

内容 山梨県の労働災害と職業性疾病の発生件数の変化を見ながら傾向と対策を解説します。また、法改正の要点と行政が進める重点事項の内容についても説明します。

日時 平成28年5月24日(火) 午後2時～午後4時

講師 山梨労働局 労働基準部 健康安全課 担当職員

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1185>

★研修番号：280527

「作業環境測定と対策」162

内容 化学物質による健康障害防止のための化学物質管理と測定機器の使用方法を学んでいただきます。

日時 平成28年5月27日(金) 午後2時～午後4時

講師 望月 明彦(産業保健相談員・山梨厚生病院 予防医学センター 副所長)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1215>

★研修番号：280603

「転倒災害の防止に向けた取り組みについて」163

①STOP! 転倒災害プロジェクト

②健康運動士による実技演習

内容 転倒災害は依然として休業4日以上での死傷災害の中で最も件数が多く、第12次労働災害防止計画達成のためには、更なる取り組みが必要となっていることから、転倒災害の種類と主な原因、転倒災害防止対策のポイント等について学んでいただくとともに、健康運動指導士による転倒災害防止のための安全な歩き方等について理解していただきます。

日時 平成28年6月3日(金) 午後2時～午後4時

講師 ①山梨労働局 労働基準部 健康安全課 担当職員

②依田 武雄(産業保健相談員・(公財)日本健康スポーツ連盟健康運動指導士)

山梨メールマガジン第89号
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 単位申請中
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1214>

★研修番号：280610

「化学物質のリスクアセスメントについて」164

内 容 化学物質等による健康障害防止のためのリスクアセスメントについてその概要およびその方法等について解説します。

日 時 平成28年6月10日(金)午後2時～午後4時
講 師 山田 憲一(中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 副所長)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1217>

★研修番号：280617

「労働者の食生活改善のポイント」165

内 容 エネルギーの過剰摂取や、栄養バランスの乱れは、肥満や生活習慣病の発症につながります。肥満・生活習慣病予防のための食事をテーマに、上手な食事のとり方を学び、肥満・生活習慣病予防にお役立てください。

日 時 平成28年6月17日(金)午後2時～午後4時
講 師 古閑 美奈子(山梨学院大学 准教授)
藤原 瑞穂(山梨県健康増進課 副主査)

会 場 山梨県立文学館 研修室
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1218>

★研修番号：280627

「職場の作業環境の改善方法」166

内 容 日本で使用されている化学物質は約6万物質と言われていますが、印刷工場の胆管がん問題等で作業環境管理の重要性が再認識されています。作業環境の改善方法に関して労働衛生工学的対策を中心に実例(写真)を含めて解説いたします。

日 時 平成28年6月27日(月)午後2時～午後4時
講 師 森 博幸(産業保健相談員・森労働衛生コンサルタント事務所 所長)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1221>

【1-C】職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修(4回シリーズ)

☆職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修「事例検討会」1-C-①②③

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

日 時 [研修番号：280420]

山梨メールマガジン第89号
I期 1回目 平成28年4月20日(水) 午後2時～午後4時30分

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1180>

[研修番号: 280511]

I期 2回目 平成28年5月11日(水) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1182>

[研修番号: 280608]

I期 3回目 平成28年6月8日(水) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1220>

講師 菅 弘康 (産業保健相談員・すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位 (研修番号280608は申請中です)
※原則4回受講ですが個別でも受講可

【1-D】産業カウンセリング研修 (4回シリーズ)

☆産業カウンセリング研修Ⅰ-①②③

内容 職場でのメンタルヘルスの相談など、様々な問題において、一次予防としてまず「話を聴く」ことが求められています。又職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。～ストレスチェックの法制化にともない、一次予防としての機能をもつ「傾聴スキル」を実践的に学ぶ～

日時 [研修番号: 280415]
I期 1回目 平成28年4月15日(金) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1179>

[研修番号: 280520]
I期 2回目 平成28年5月20日(金) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1184>

[研修番号: 280624]
I期 3回目 平成28年6月24日(金) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1213>

講師 中村 幸枝 (産業保健相談員・エヌ心理研究所所長)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位 (研修番号280624は申請中です)
※原則4回受講ですが個別でも受講可

【1-E】産業保健スタッフ研修

☆今回、設定はありません。

【1-F】ストレスチェック制度に関する研修

【医師向け】

内容 高ストレス者の面接指導に関するマニュアルを基に、医師が面接指導の結果に

山梨メールマガジン第89号
基づいて作成する報告書・意見書の様式例とその記載例及び報告書・意見書の
作成の流れなどについてわかり易く解説します。

★研修番号：280613

日時 平成28年6月13日(月)午後2時～午後4時
講師 大芝 玄(産業保健相談員・大芝医院 院長)
会場 甲府市総合市民会館 大会議室
認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1219>

【産業保健関係者向け】

内容 ストレスチェック及び面接指導の実施方法と留意点や保健指導・健康相談の
体制整備等について学んでいただきます。(マニュアルの解説)

★研修番号：280526

日時 平成28年5月26日(木)午後2時～午後4時
講師 後藤 由美子(産業保健相談員・臨床心理士)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/1186>

【2】産業保健トピックス

■職場における労働衛生対策

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=219785>

■ストレスチェック制度 Q & A (PDF:251KB) 3月18日

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei12/pdf/150507-2.pdf>

【New】Q6-7 看護師や精神保健福祉士が、実施者となるための研修の科目のうち
「事業場におけるメンタルヘルス対策」には、自殺対策も含まれて
いるのでしょうか。

【New】Q13-2 面接指導の結果報告書や意見書を事業者に提出するに当たって、労
働者本人の同意を得る必要はないのでしょうか。

■治療と職業生活の両立について

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=219887>

■第2回労働安全衛生法に基づく定期健康診断等のあり方に関する検討会

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=219963>

■「化学物質のリスク評価検討会報告書(平成27年度 第2回)」を公表します
～アクリル酸メチルなどについて、今後詳細なリスク評価を実施～

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=219977>

■広報誌『厚生労働』4月号が発刊されました。

今月の特集は「ストレスチェック制度の取り組み」。

トップインタビューは中谷美紀さんです。

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=220399>

■都道府県労働局の組織を見直し、平成28年4月1日から
『雇用環境・均等室』が設置されました。

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=220309>

【3】アラカルト

◆山梨県県民栄養調査結果について

この度、山梨県において平成26年度に実施した「県民栄養調査」の結果が公表されました。

この調査は、県民の身体の状態、栄養素等摂取量、生活習慣及び食習慣の状態を明らかにし、県民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的としております。

詳細につきましては、下記のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/kikaku/kenmineiyouchousa.html>

【4】産業保健相談員の窓

喫煙者の皆様へ

禁煙のチャンスです！

2016年4月からたばこの価格が上がりました。メビウス430円から440円に、そのほかにも6ブランドのたばこが30円から50円、値上がりします。

メビウスを1日1箱1年吸うと160,600円かかります。

一方、2016年4月から、若い人の禁煙治療に対して、保険が適応されるようになりました。これまでは、1日の喫煙本数×年 \geq 200以上が禁煙治療の保健適応の対象でしたが、4月1日からは35歳未満については1日の喫煙本数×年 \geq 200の要件が廃止され、未成年への適用も可能になりました。

《35歳以上の者については、ブリンクマン指数(=1日の喫煙本数×喫煙年数)が200以上であること。(35歳未満は未成年を含めこの制限は撤廃されました。)》

親の喫煙により、子どもが受動喫煙を受け、子どもの健康に様々な影響を引き起こします。特に小さいお子さんがいるご家庭では、屋外で吸っても呼気中のタバコの煙から受動喫煙を受けることとなります。

また、世界保健機構(WHO)と国際オリンピック委員会(IOC)は協定を結び、タバコのないオリンピックを目指しています。2020年の東京オリンピックに向け、受動喫煙対策がさらに強化され、喫煙場所も制限されると思われます。

新年度、心新たに禁煙にチャレンジしてみませんか。

自分ではなかなか止められない方は、禁煙外来を活用してください。

(岡本 産業保健相談員)

【5】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書(運転免許証等)、名刺をご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

山梨メールマガジン第89号

所蔵リスト・検索等については下記のアドレスからアクセスしてください。
http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content_id=1

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当センター内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

【6】新着図書のご案内

●最近の新着図書

今月はありません

利用者登録と貸出方法について」はこちらから
http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content_id=1

【7】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に対応し、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

お問合せ・相談申込窓口
<http://www.sanpo19.jp/modules/inquiry/index.php?op=0>

◇+◇

☆☆寄せられた質問から☆☆

今月はありません

【8】編集後記

フレッシュマンが新しいスーツで通勤している姿を見ると『初心忘るべからず』という言葉思い出します。フレッシュマンもそうでない人も共に『慣れ』になることなく業務を行いたいと思います。

今年度も、ストレスチェック制度の実施者向け研修を5回、医師向けの面接指導研修を3回開催いたしますので、どうぞご利用ください。

私ごとですが、平成28年4月1日から、当センター副所長として業務を行っております 鈴村公子 と申します。
前任の助松副所長同様、よろしく願いいたします。

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。
yamanashi@yamanashis.johas.go.jp

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構
山梨産業保健総合支援センター
【住所】 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階
【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021
【E-mail】 yamanashi@yamanashis.johas.go.jp
【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>
